

 <p>まち協だより ちさと</p>	<p>平成28年11月1日号 不破郡垂井町表佐 1723-1 表佐まちづくり協議会 (編集：広報部会) Tel 0584-22-1011</p>
---	--

※ 11月の行事予定 ※

行事・講座・教室	期 日	時 間	会 場
スポーツ教室 (キンボール)	11月5・12日(土)	19:30~21:30	表佐小体育館
スポーツレクリエーション大会	11月 6日(日)	10:00~12:00	南体育館
陶芸教室	11月10日(木)	19:30~21:30	表佐公民館
園芸教室 (野菜づくり)	11月11日(金)	19:30~21:30	表佐公民館
ちさと子ども教室 (工作教室2)	11月12日(土)	9:00~12:00	表佐公民館
親子なかよし祭り	11月19日(土)	8:20~12:30	表佐小学校
竹炭作品づくり	11月19日(土)	14:00~16:00	表佐公民館
ふれあいサロン (人形劇・手品)	11月24日(木)	10:00~12:00	表佐公民館
花づくり教室 (寄せ植え)	11月25日(金)	14:00~16:00	表佐公民館
表佐地区文化祭 (農産物/即売 茶席・作品展示・バザー)	11月27日(日)	9:00~15:00 10:00~15:00	表佐公民館 表佐小学校

表 佐 祭 り

表佐祭典委員長 近藤 光章

天候に恵まれ、多くの人達の協力を得て表佐祭りを実施する事ができ、本当にありがとうございました。祭典委員長を引き受けた時は何をしていいのか頭の中は真っ白でした。連合自治会長とも何回も話し合いをしました。その中で祭りの午前中使用している子供みこしを夜も参加をしてもらう事を決め、表佐祭りの方針にも示した子供から大人まで参加し、明るく賑わいのある祭典にしようと考え実施した所、申し込みの子供達も40人を超え、当日も是非出たいという子供達が多く、たくさんの子供達が子供みこし・行灯行列に参加していただき盛り上げてくれました。又、囃子の参加者も募集したところ15人応募をいただき、又、仁輪加の参加者も消防団のOBの方をお願いをして引き受けていただき、なんとか祭りを再現する事ができました。今思うことは、先人達が行ってきた表佐祭りを継承する事が大事だと思います。来年度も更なる賑わいのある祭りを実施したいと思っておりますので、地域の皆様のご協力をお願い申し上げます。



「今年の表佐太鼓踊り」

表佐太鼓踊り保存会 会長 富田栄次

今年の表佐まつりでの表佐太鼓踊りの会場は、保育園が使えず協議の結果表佐公民館で行うこととなりました。初めての慣れない会場であったにもかかわらず、つつがなく終わることが出来ましたのも出演していただきました皆様、住民の皆様のご協力の賜と深く感謝を申し上げます。当日TV民法2社の録画撮りカメラがあちらこちらで回り、それに加え新聞各社の記事取材もあり、会場ではほどよい緊張感が漂いました。例年ですと8月の地蔵院と10月の表佐まつりで太鼓踊りの年間行事は終わるのですが、今年は、まつり前9月に「全国レクリエーション大会 in 岐阜」垂井会場開会セレモニーに出演し、10月に「岐阜県民生委員児童委員大会」アトラクションに出演しました。又まつりの後、11月には「全国農業担い手サミット in ぎふ」に出演予定、その後「伊勢神宮内宮参集殿」で太鼓踊り奉納を行う予定となっています。日本各地各所からの出演要請に、先人により長い年月をかけ築き上げられた表佐太鼓踊りの歴史と伝統の重さを改めて痛感いたしております。表佐地区住民の皆様のご協力に深く感謝を申し上げます。



防災講座を受講して

安全部会 会長 寺崎 十九夫



「天災は忘れた頃にやってくる」ということで、10月16日表佐公民館で住民53名が災害ボランティアコーディネーター西田重成氏の「防災講座」を受講しました。講師は、平成28年4月14日以降に熊本県と大分県で相次いで発生した熊本地震を例に、被害状況地震予知の難しさ、平時における防災組織の在り方、住民の防災意識向上対策等について、お話をしていただきました。講話で感じたことは、私たちの防災に対する「意識改革」が必要だということです。

- ①災害時は特に、互助のボランティア精神に基づき行動すること。
- ②情報は、待つのではなく、自らが指定場所に行き「状況報告、情報収集」すること。
- ③平時において、情報の利活用方法を検討し、住民情報を収集することや、住民、県、町、消防、自治会、防災隊等々の役割分担を明確にしておき、「いざ」と言う時に整然と実行できるよう防災対策・訓練の見直しが必要であること。

「自分の身は自分で守る、自分たちの地域は自分たちで守る」そのためには、住民ひとり一人が「正しい防災知識を持ち、地域の人々と協働して実行すること」が大切であると思います。

垂井町ホームページに「地震から身を守るためには」「防災マップ」等の各種防災情報が、掲載されていますので一度閲覧し、家族で話し合いをしてみたいはいかがでしょうか？
そして、自分にできることは、今すぐ実行しましょう！ 自分のためです。

